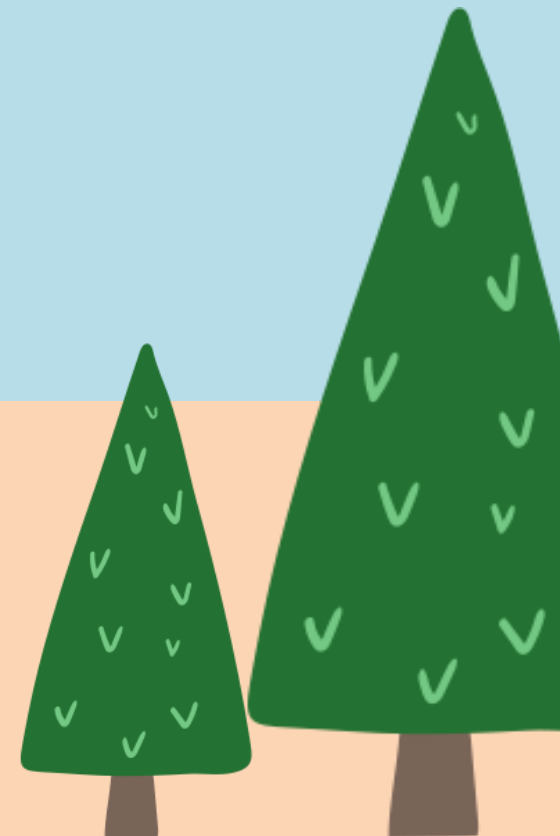
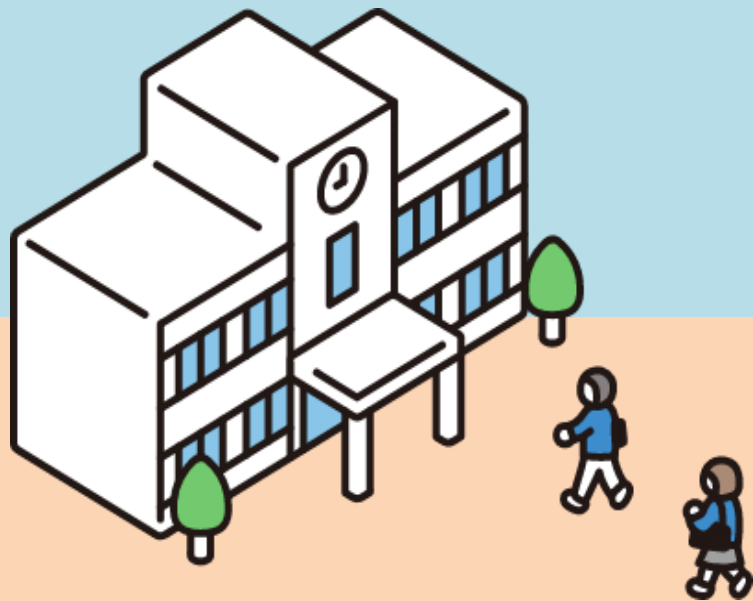


令和6年度 中学生チャレンジテスト 結果概要



交野市教育委員会

目的

- 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、**大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成**し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、**学力向上のためのPDCAサイクルを確立**する。
- 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への**教育指導の改善を図る**。
- 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、**自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める**。

調査対象

府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び支援学校中学部並びに府立中学校及び支援学校中学部（学校）の第1学年、第2学年、第3学年

調査実施日

第1学年及び第2学年：令和7年1月9日（水）
第3学年：令和6年9月3日（火）

調査の内容

第1学年：国語、数学、英語及び生徒に対するアンケート
第2学年及び第3学年：国語、社会、数学、理科、英語及び生徒に対するアンケート

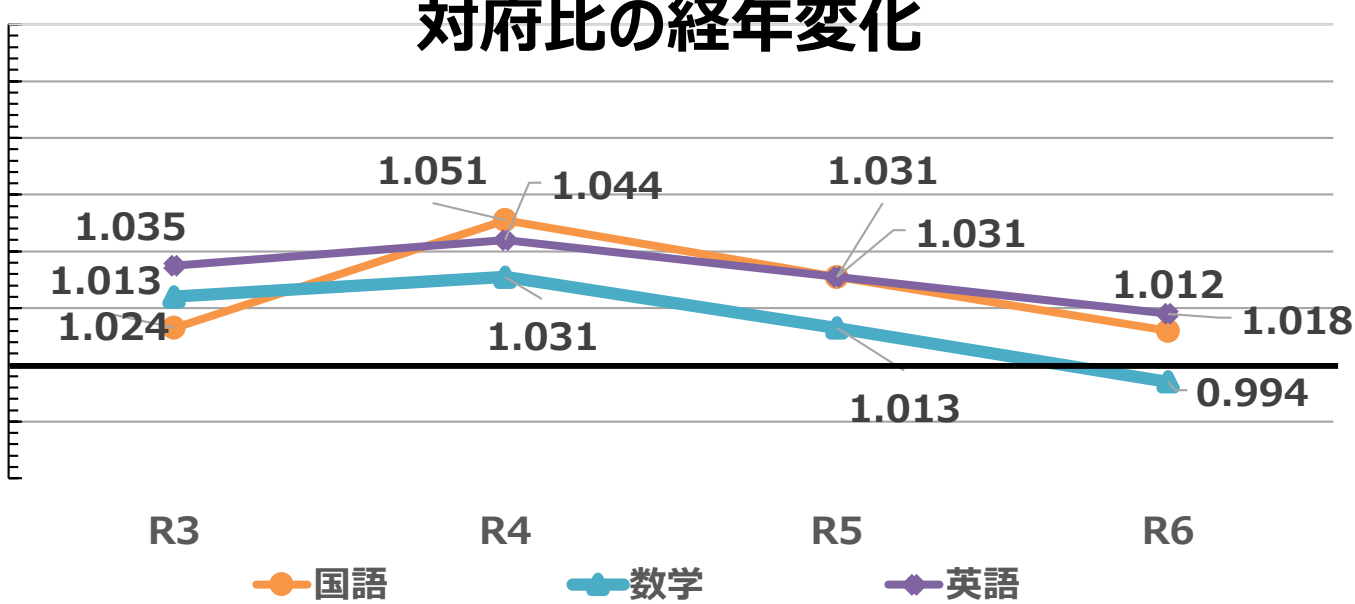
1年生 調査結果

令和6年度 中学生チャレンジテスト

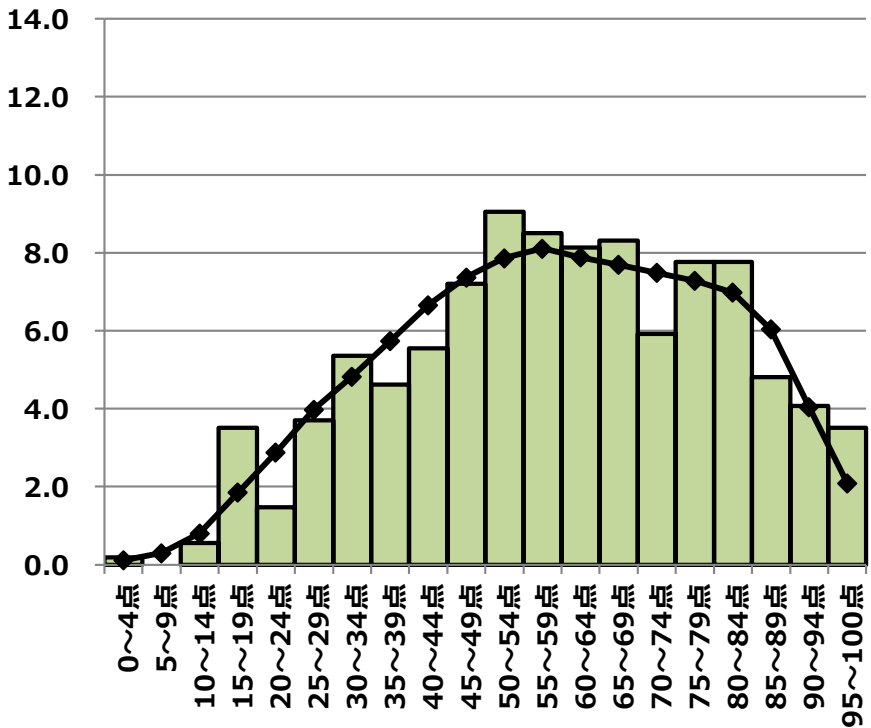
1年生 (平均点)		交野市	大阪府	対府比
	国語	59.3	58.5	1.012
	数学	49.5	49.8	0.994
	英語	62.6	61.5	1.018

1.120
1.100
1.080
1.060
1.040
1.020
1.000
0.980
0.960

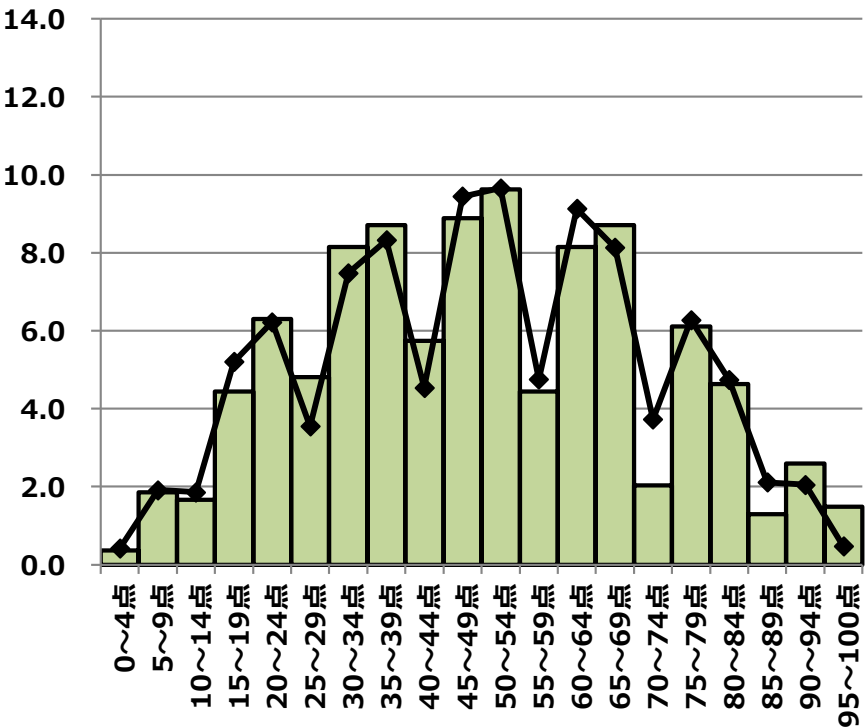
対府比の経年変化



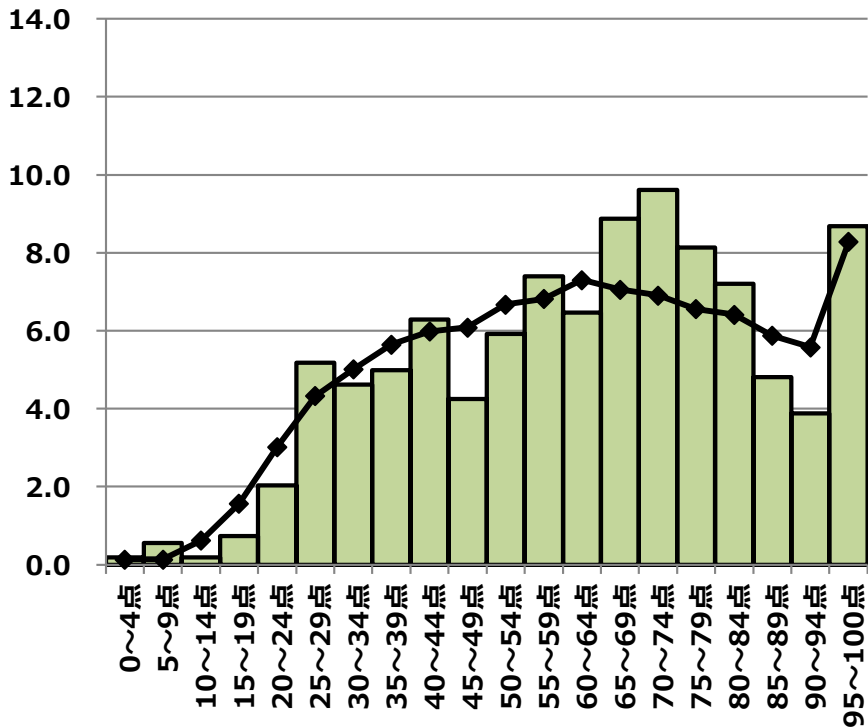
交野市 大阪府 【国語】



【数学】



【英語】



	得点率					
	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
交野市	67.1	55.2	56.1	47.3	62.2	62.0
大阪府	67.0	53.0	56.8	46.5	59.8	61.6

	得点率		
	数と式	図形	関数
交野市	48.9	49.5	50.4
大阪府	48.6	51.3	50.9

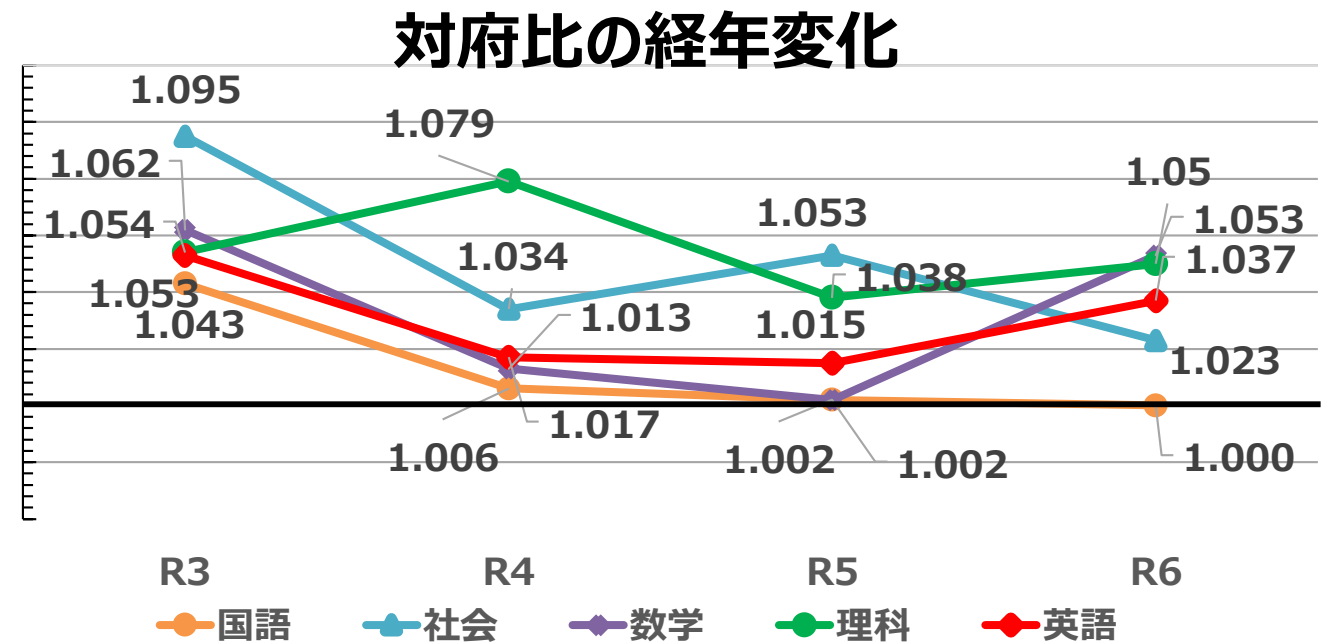
	得点率		
	読むこと	話すこと [やりとり]	書くこと
交野市	68.8	62.9	52.5
大阪府	68.7	60.6	52.7

2年生 調査結果 ①

令和6年度 中学生チャレンジテスト

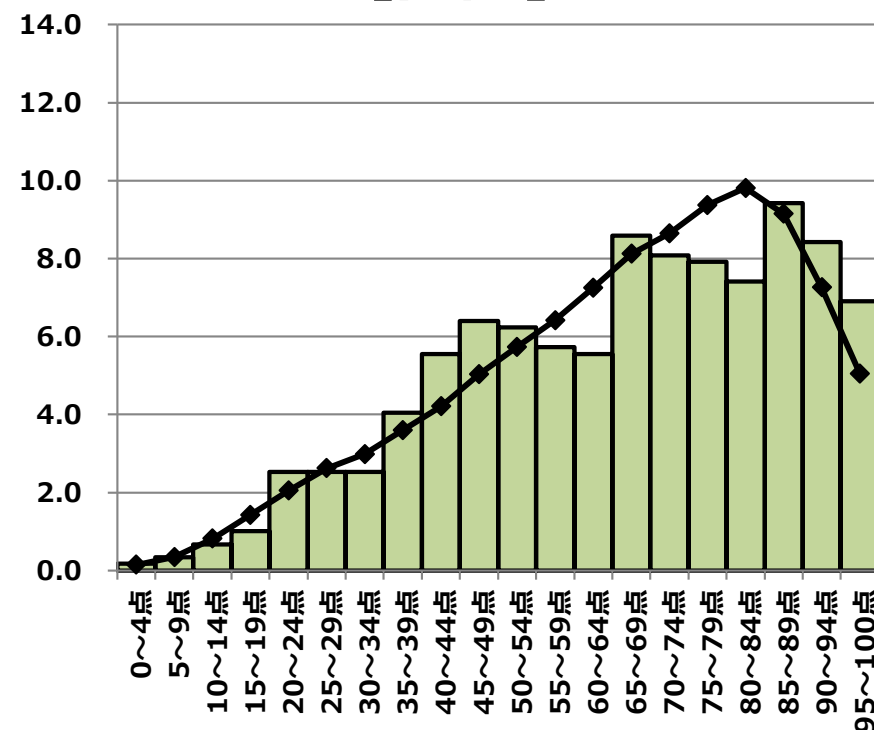
2年生 (平均点)		交野市	大阪府	対府比
	国語	65.5	65.5	1.000
	社会	50.7	49.5	1.023
	数学	53.4	50.7	1.053
	理科	49.6	47.2	1.050
	英語	56.0	54.0	1.037

1.120
1.100
1.080
1.060
1.040
1.020
1.000
0.980
0.960



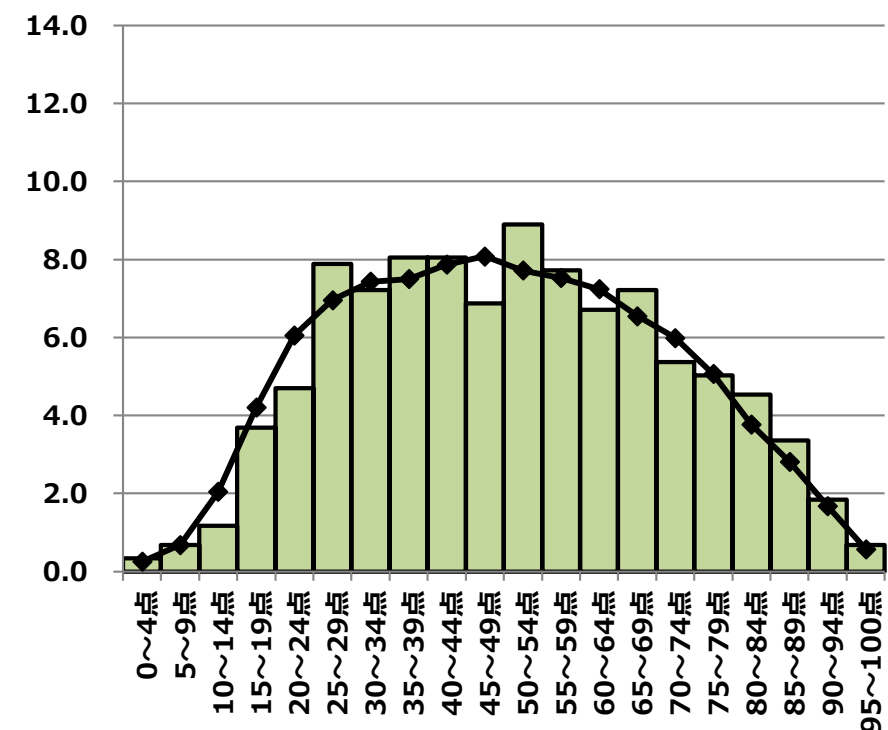
交野市 
大阪府 

【国語】



	得点率					
	言葉の特徴 や使い方に 関する事項	情報の扱い 方に関する 事項	我が国の言 語文化に関 する事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
交野市	70.2	42.9	62.8	64.4	53.9	65.4
大阪府	71.0	38.5	61.8	64.2	53.5	65.6

【社会】

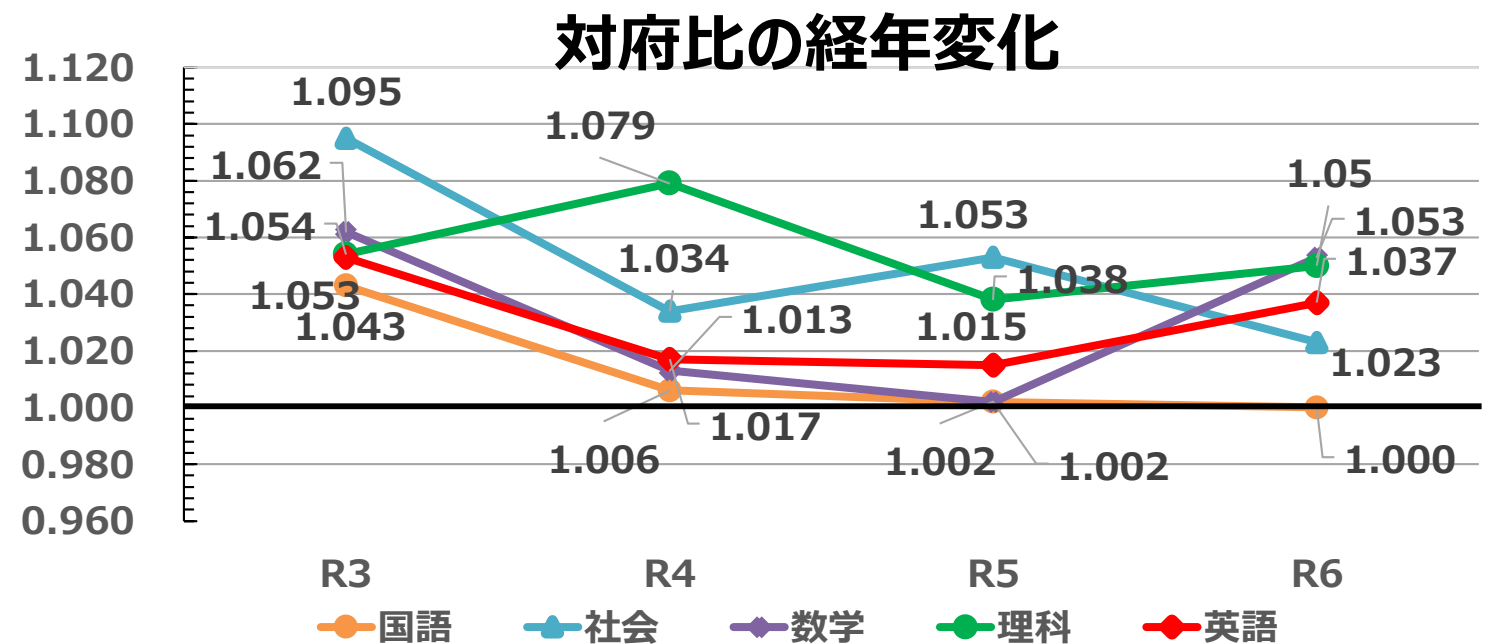


	得点率	
	地理的分野	歴史的分野
交野市	51.2	50.0
大阪府	50.0	49.0

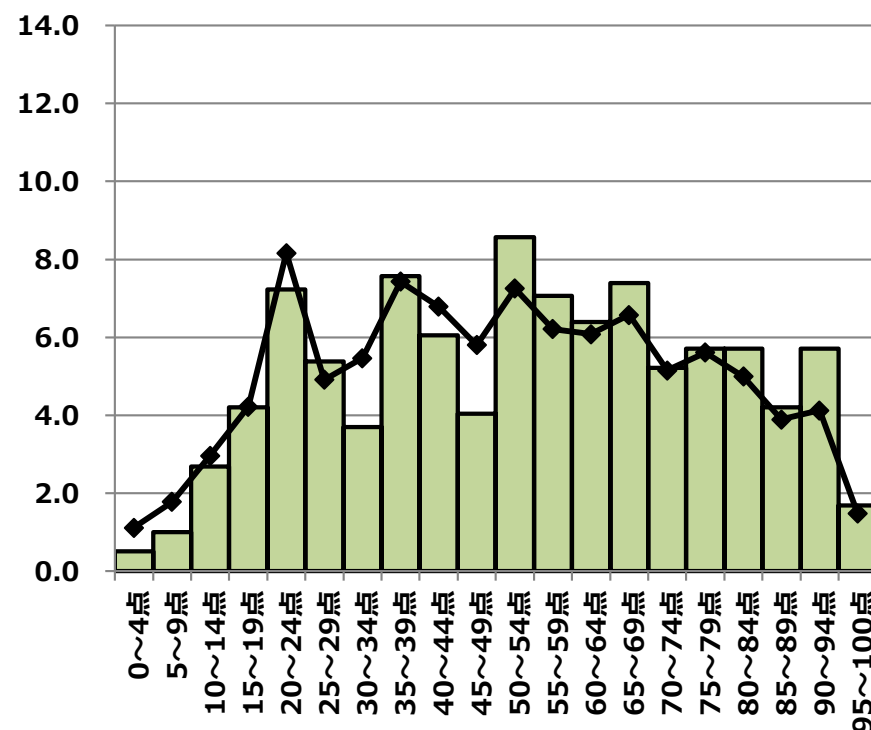
2年生 調査結果 ②

令和6年度 中学生チャレンジテスト

2年生 (平均点)		交野市	大阪府	対府比
	国語	65.5	65.5	1.000
	社会	50.7	49.5	1.023
	数学	53.4	50.7	1.053
	理科	49.6	47.2	1.050
	英語	56.0	54.0	1.037

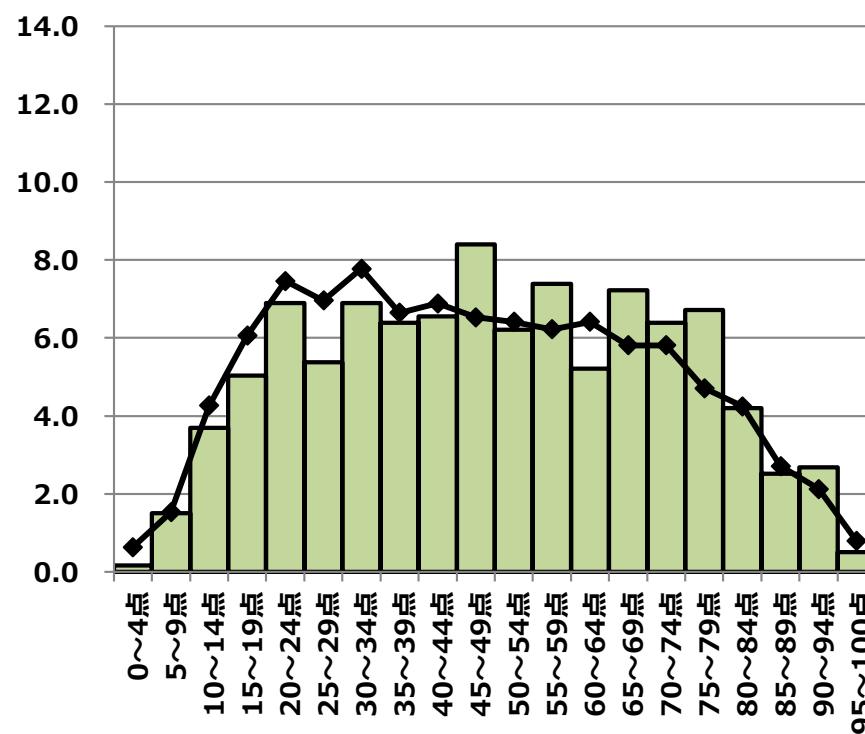


交野市 大阪府 【数学】



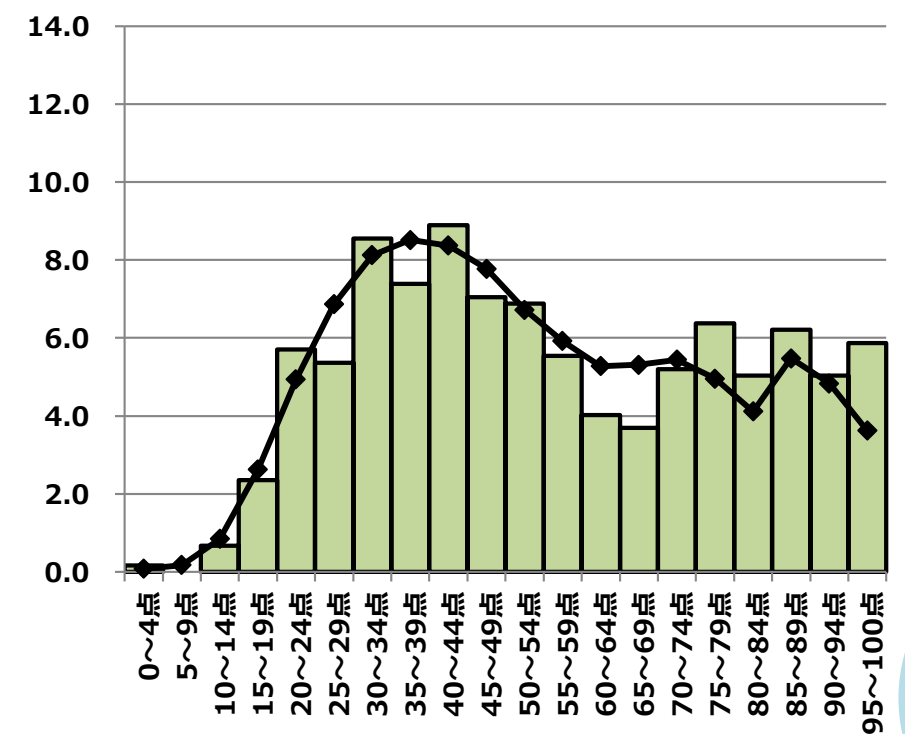
	得点率		
	数と式	図形	関数
交野市	61.3	53.4	44.9
大阪府	58.2	50.0	43.3

【理科】



	得点率		
	粒子	生命	地球
交野市	44.3	56.1	47.0
大阪府	42.3	51.0	49.3

【英語】



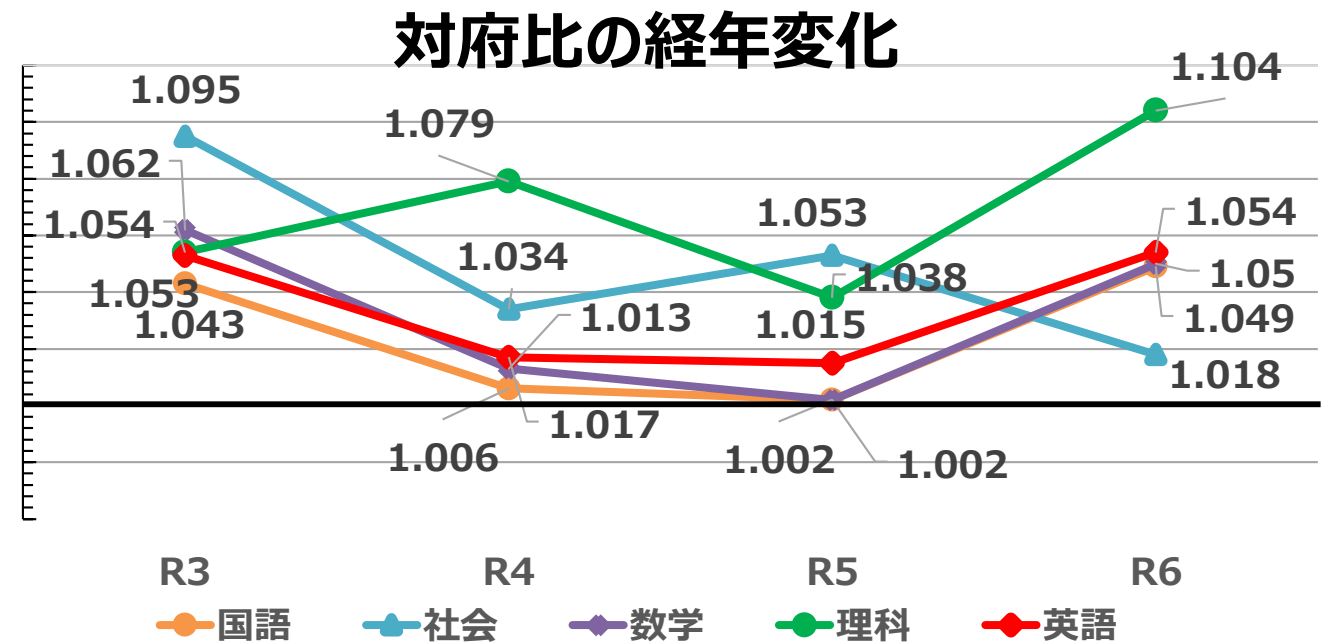
	得点率		
	聞くこと	読むこと	書くこと
交野市	73.7	50.9	48.1
大阪府	73.3	50.1	44.5

3年生 調査結果 ①

令和6年度 中学生チャレンジテスト

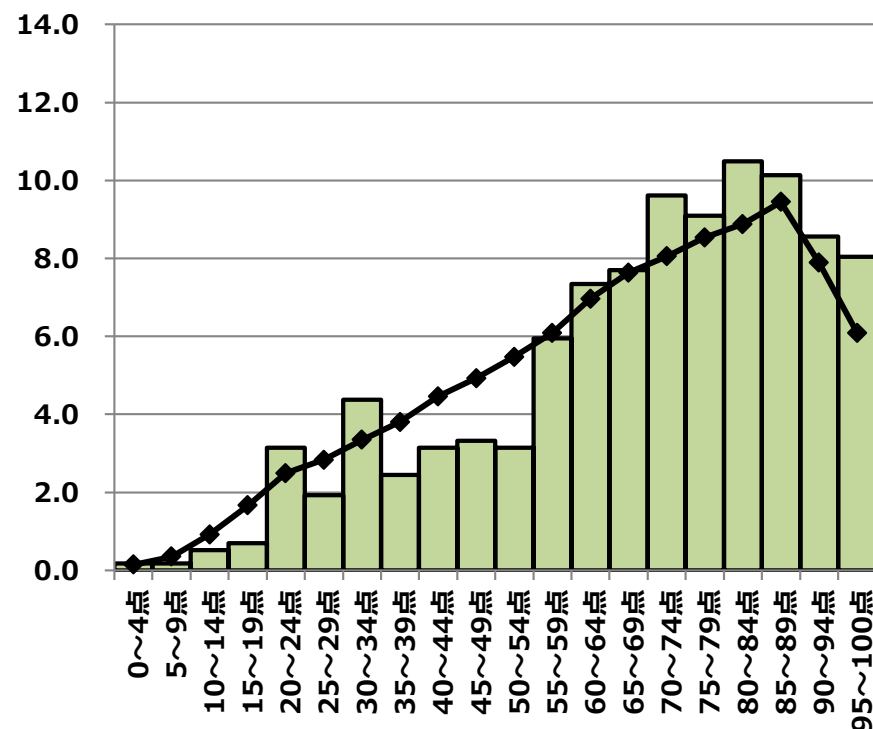
3年生 (平均点)		交野市	大阪府	対府比
	国語	68.4	65.2	1.049
	社会	51.4	50.4	1.018
	数学	51.5	49.1	1.050
	理科	57.8	52.4	1.104
	英語	56.5	53.6	1.054

1.120
1.100
1.080
1.060
1.040
1.020
1.000
0.980
0.960



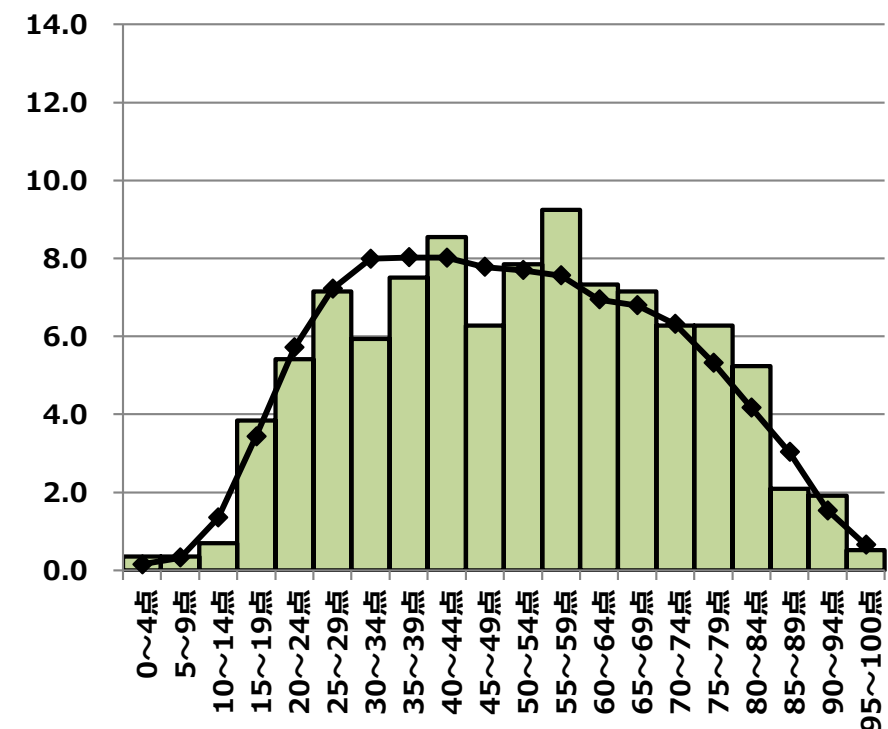
交野市 
大阪府 

【国語】



	得点率					
	言葉の特徴 や使い方に 関する事項	情報の扱い 方に関する 事項	我が国の言 語文化に関 する事項	話すこと・聞 くこと	書くこと	読むこと
交野市	74.8	53.8	61.0	63.1	74.5	61.3
大阪府	72.8	49.8	56.2	59.4	71.4	59.1

【社会】

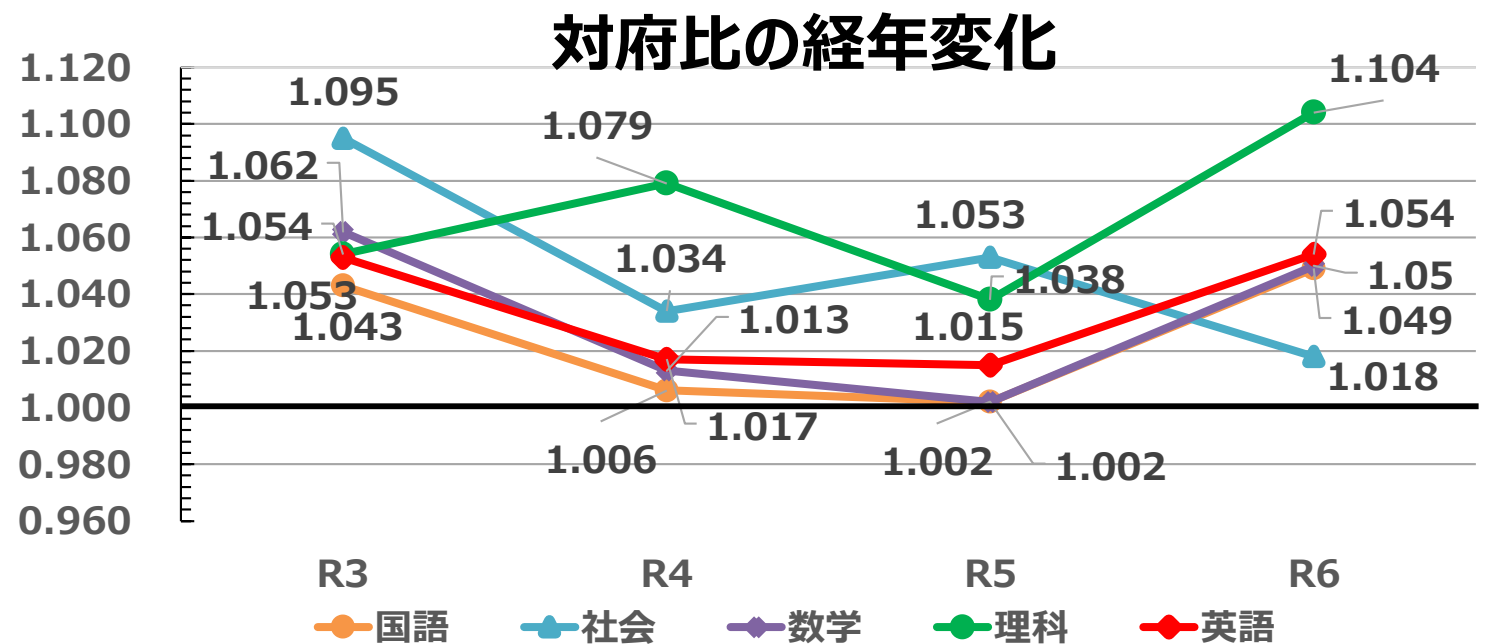


	得点率	
	地理的分野	歴史的分野
交野市	54.1	48.0
大阪府	53.6	46.6

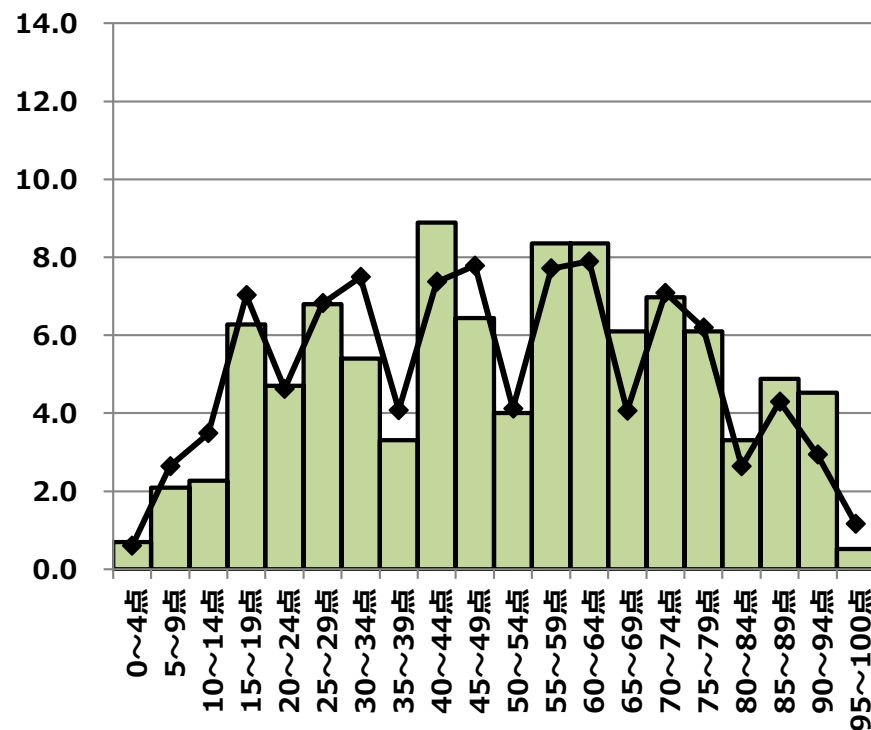
3年生 調査結果 ②

令和6年度 中学生チャレンジテスト

3年生 (平均点)		交野市	大阪府	対府比
	国語	68.4	65.2	1.049
	社会	51.4	50.4	1.018
	数学	51.5	49.1	1.050
	理科	57.8	52.4	1.104
	英語	56.5	53.6	1.054

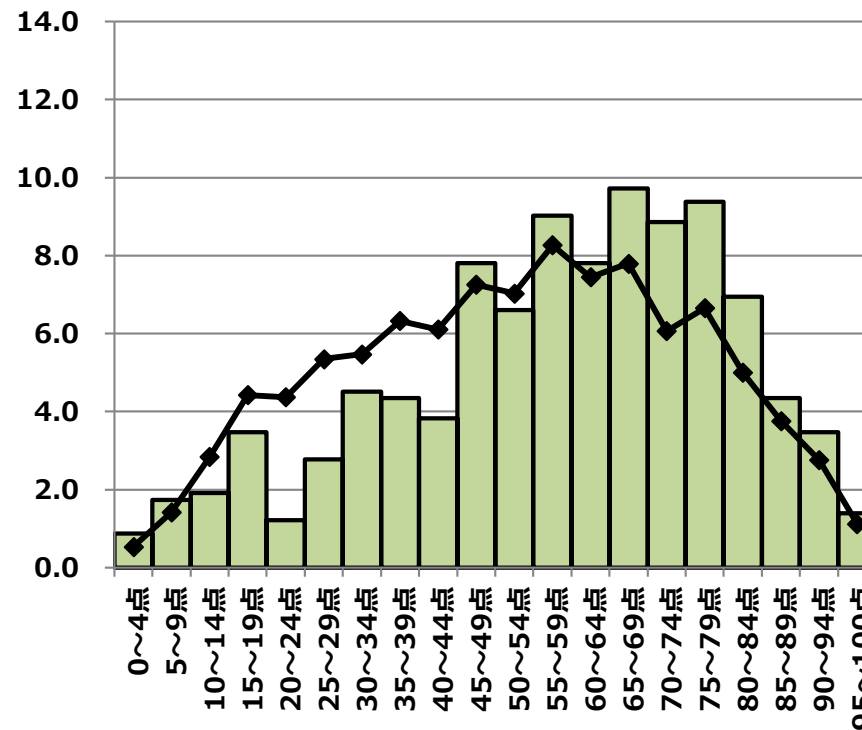


交野市 大阪府 【数学】



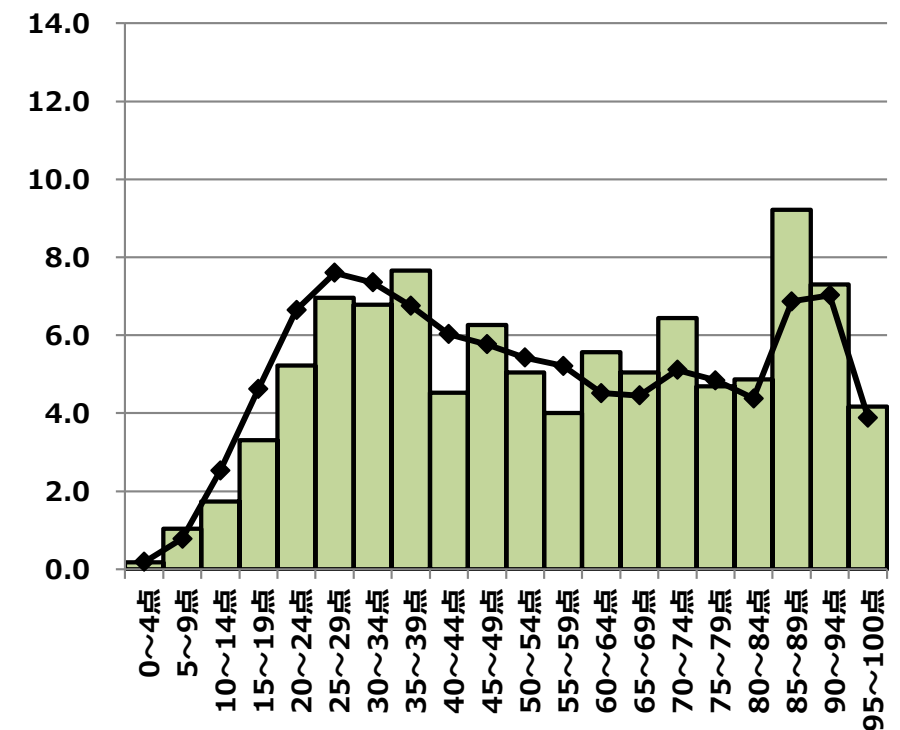
	得点率			
	数と式	図形	関数	データの活用
交野市	65.4	50.3	44.4	42.5
大阪府	63.7	46.5	42.9	39.5

【理科】



	得点率			
	エネルギー	粒子	生命	地球
交野市	40.8	56.3	71.6	59.6
大阪府	38.2	51.6	63.5	53.5

【英語】

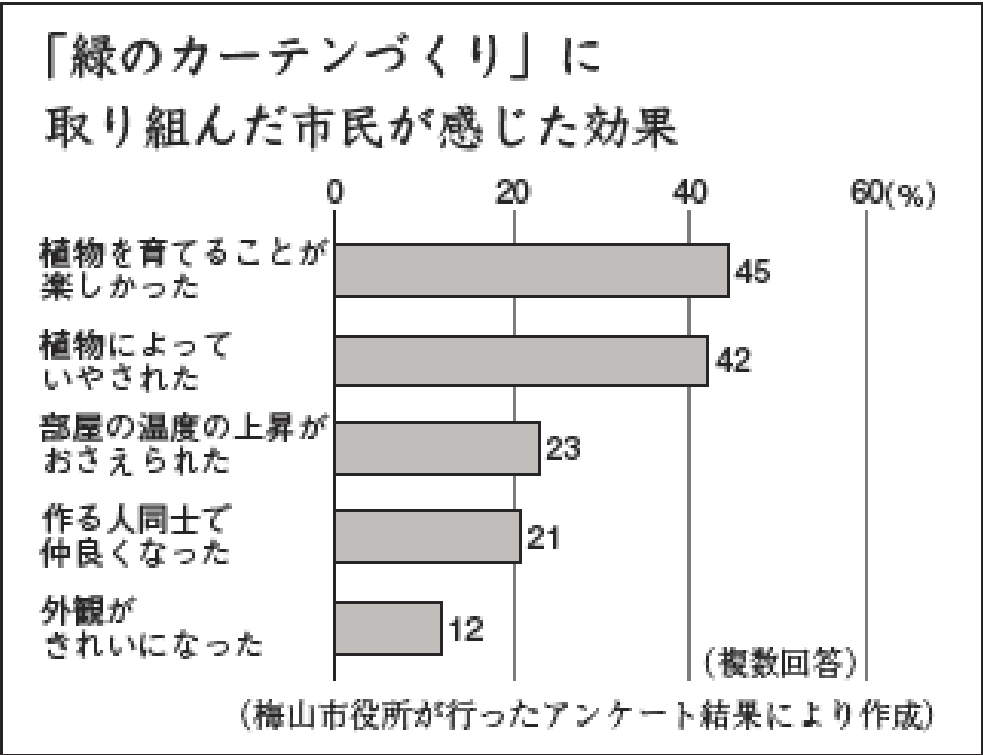


	得点率		
	聞くこと	読むこと	書くこと
交野市	72.8	57.4	44.8
大阪府	71.0	54.5	41.2

教科	出題の趣旨
国語	聞き手を意識し、自分の考えが明確に伝わるように話の構成を整理して考えることができる。（知識・技能 思考・判断・表現 記述式）
社会	- 資料に示されている情報をもとに考察し、説明することができる。（思考・判断・表現 記述式） - 表から情報を正確に読み取ることができる。（知識・技能 選択式）
数学	- 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして事柄が成り立つ理由を説明することができる。（思考・判断・表現 記述式） - 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。（思考・判断・表現 記述式）
理科	- コイルに電流を流したことで生じた磁界の影響で、別のコイルに生じる誘導電流について考えることができる。（思考・判断・表現 選択式） - 溶解度曲線をもとに、目的を達成するための実験の計画と結果の見通しを立てることができる。（思考・判断・表現 選択式）
英語	- 与えられた情報に基づいて、指示された語数で正しい英語を書くことができる。（知識・技能 記述式） - 社会的な話題について、まとまりのある会話文を読み、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握することができる。（知識・技能 記述式）

資料（情報）の読み取り ・ 要点の捉え ・ 理由（根拠）の説明

国語 四（5）



- 【資料】
- ◆【資料】にもとづいて、スピーチ原稿を完成させる。
 - ◆ 3つの条件にしたがって記述する。
 - ・指定された言葉「心理的な効果」を使用する
 - ・【資料】の数値を用いて具体的に書く
 - ・30字以上50字以内で書く

正答率 30.4%（府：23.7%）

無解答率 21.5%（府：28.2%）

社会 4（3）②

表4 5道県と全国における3つの発電量の合計とその内訳と総発電量および電力需要実績（2021年度）
（億Wh）

順位	都道府県	3つの発電量の合計	風力発電による発電量	太陽光発電による発電量	地熱発電による発電量	総発電量	電力需要実績
1位	北海道	24,030	11,296	11,868	866	326,455	284,908
2位	福島県	19,365	3,132	15,491	742	558,266	153,405
3位	青森県	17,799	12,552	5,247	0	51,662	86,538
4位	鹿児島県	15,647	3,612	8,271	3,764	168,749	99,819
5位	大分県	15,478	75	7,174	8,229	180,268	85,367
	全国	284,559	74,485	190,402	19,672	8,637,566	8,371,024

（経済産業省の資料により作成）

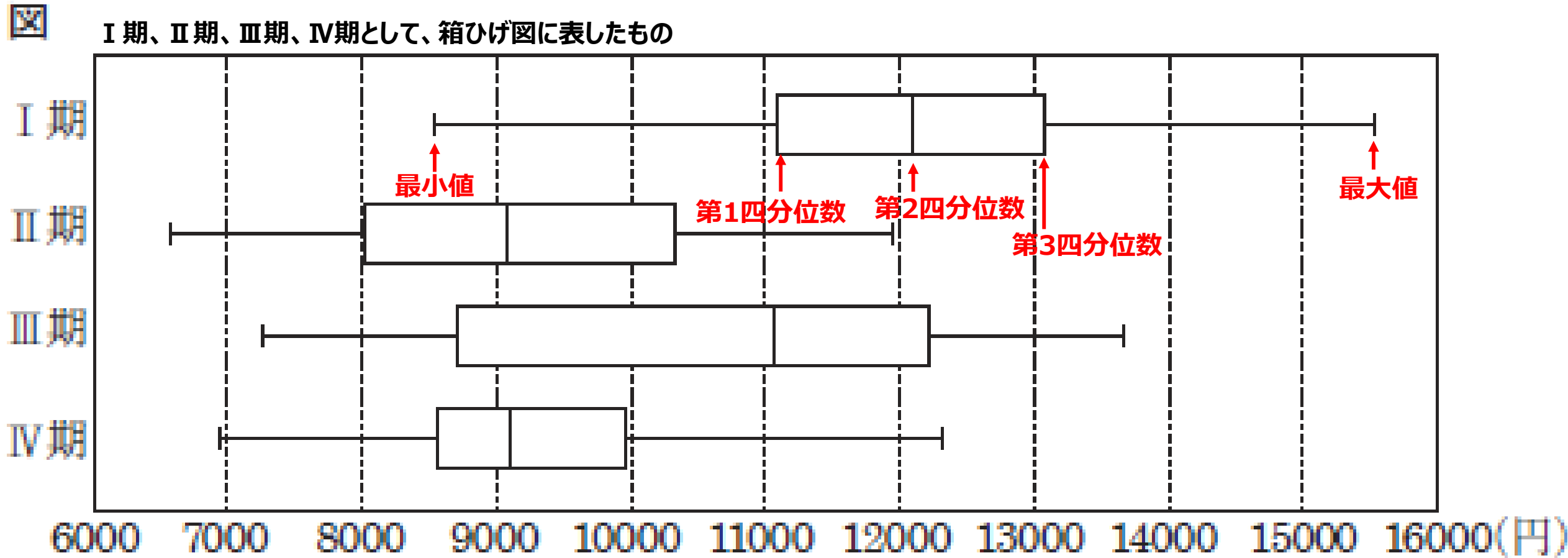
- ア 風力発電、太陽光発電、地熱発電それぞれによる発電量のうち、5道県の合計が全国の50%以上を占めているのは地熱発電による発電量だけである。
- イ 5道県のうち、3つの発電量の合計がその道県における総発電量の30%以上を占めているのは青森県だけである。
- ウ 5道県のうち、総発電量がその道県における電力需要実績の3倍以上となっているのは福島県だけである。
- エ 5道県のうち、東北地方にある県の風力発電による発電量の合計は、九州地方にある県の地熱発電による発電量の合計よりも少ない。

◆「表4」より読み取れるものとして誤っているものを選ぶ。

正答率 32.8%（府：34.8%）

数学 8（2）②

2008年～2022年までの180回分の「月別電気代」を、1月～3月、4月～6月、7月～9月、10月～12月の各45回分を、それぞれⅠ期、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期として、箱ひげ図に表したもの



◆「図」より、Ⅱ期とⅣ期の2つの箱ひげ図を比較して、Ⅱ期の「月別電気代」よりもⅣ期の「月別電気代」の方が、中央値を中心とする約半数のデータの散らばりの程度が小さいことがわかる理由を説明する。（記述）

正答率 14.1%（府：15.3%）
無解答率 65.2%（府：66.9%）

【箱ひげ図】
データを小さい順に並べて4等分したときの、3つの区切りの値を四分位数といい、小さいほうから順に、第1四分位数、第2四分位数、第3四分位数という。箱ひげ図は、四分位数を、最小値、最大値とともに、図で表したものの。

数学 6（2）

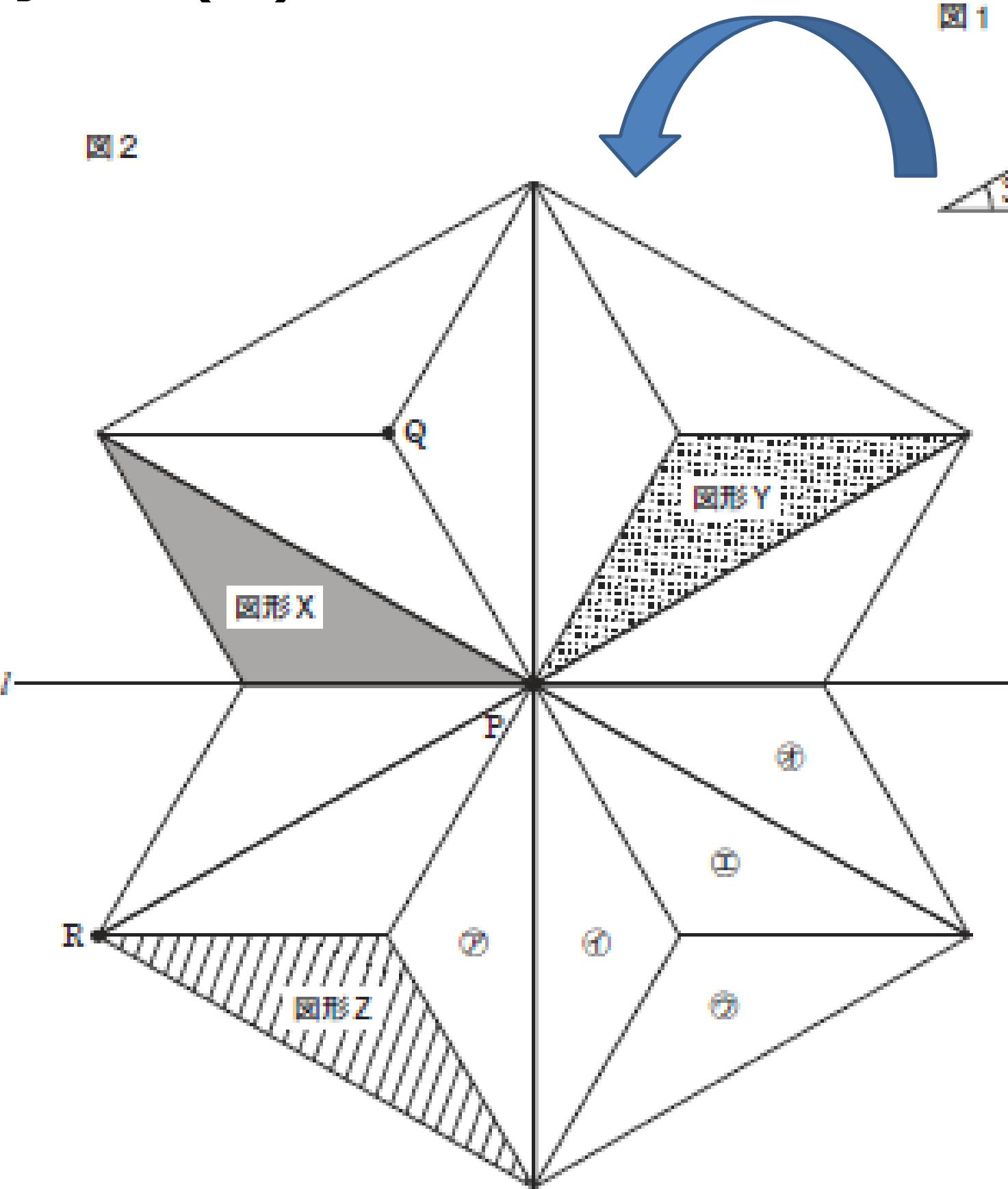


図 1



図 2

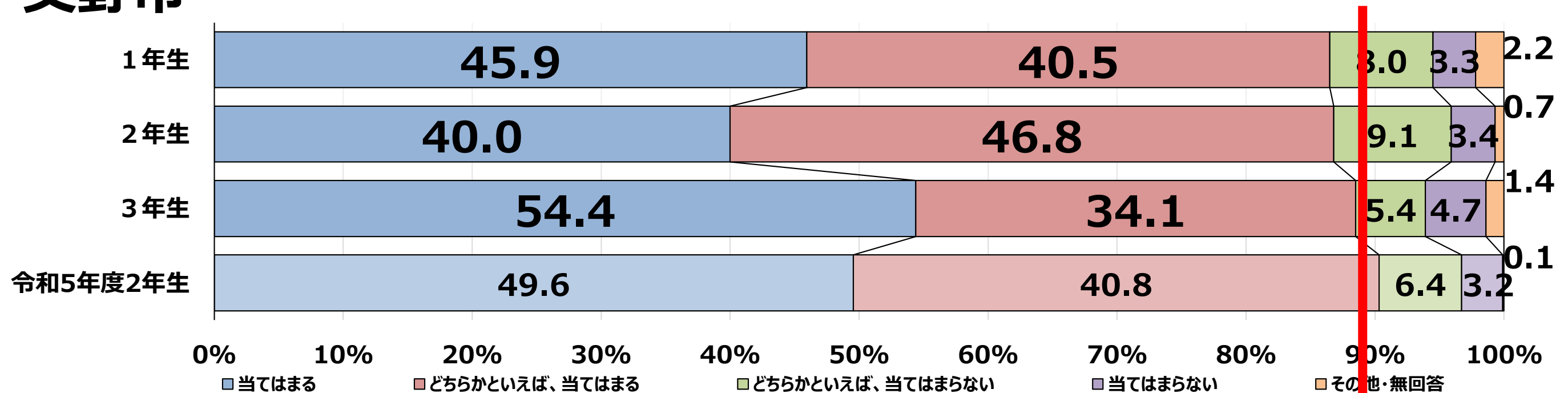
◆「図 1」の二等辺三角形をすきまなくし
きつめた「図 2」の中で、「図形X」を点
Pを中心に時計回りに回転させ、「図
形Y」とぴったり重なるには何度回転移
動させるとよいか。（選択）

- ア 60°
- イ 90°
- ウ 120°
- エ 150°

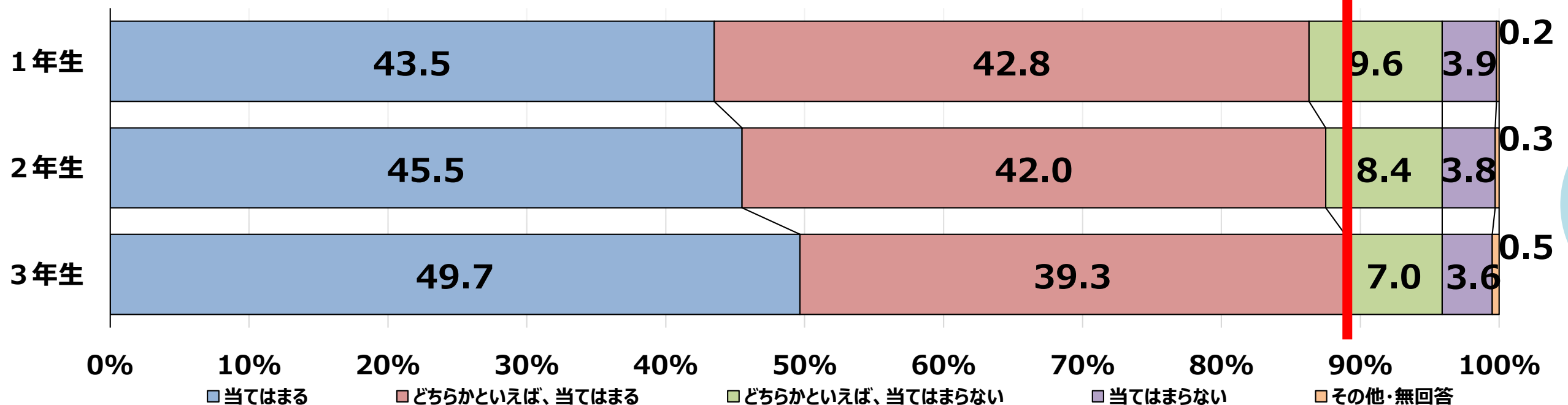
正答率 49.8%（府：54.1%）

文章や資料などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる。

交野市

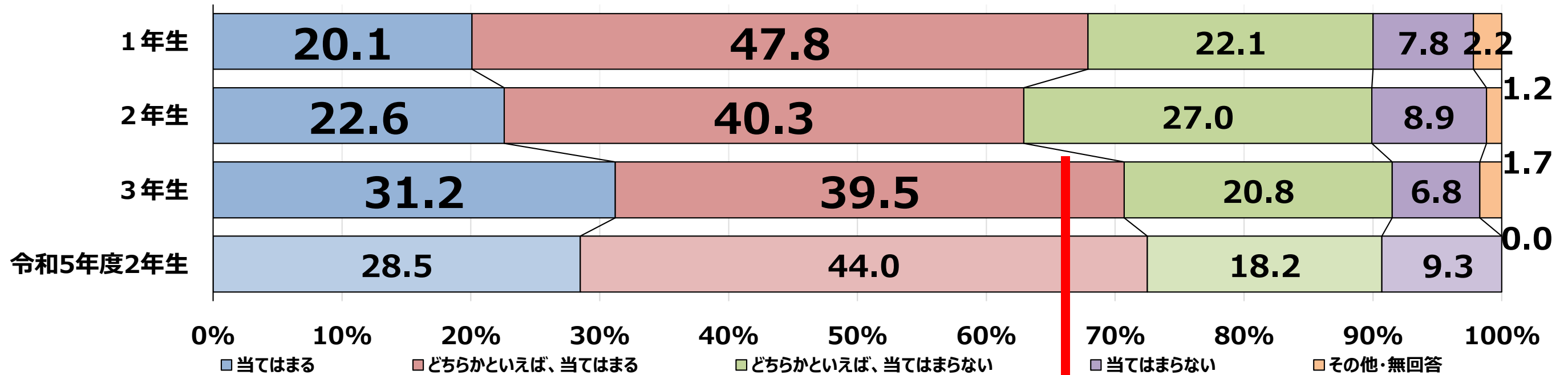


大阪府

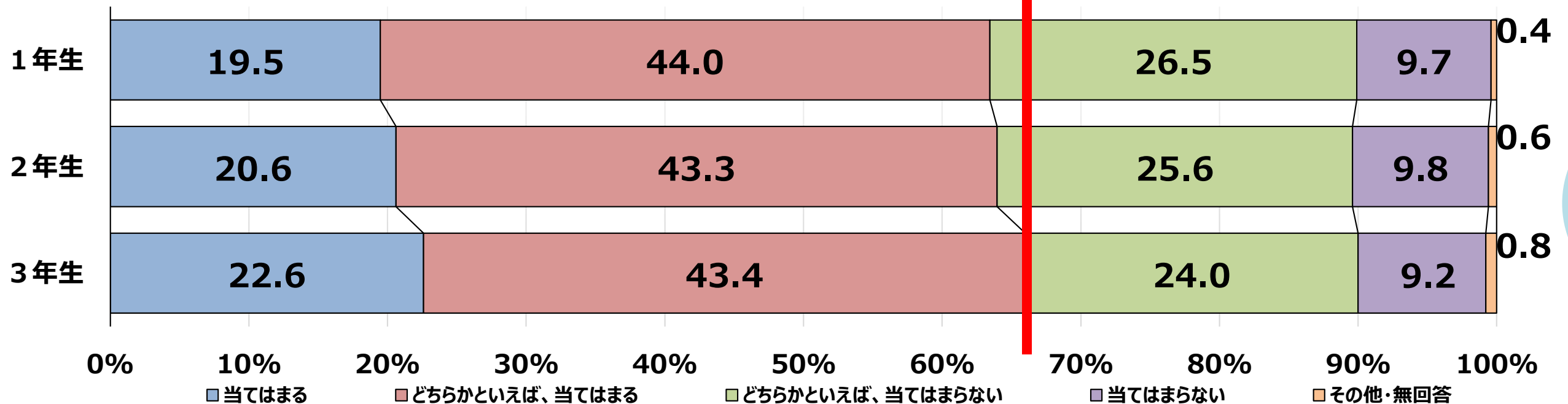


授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。

交野市

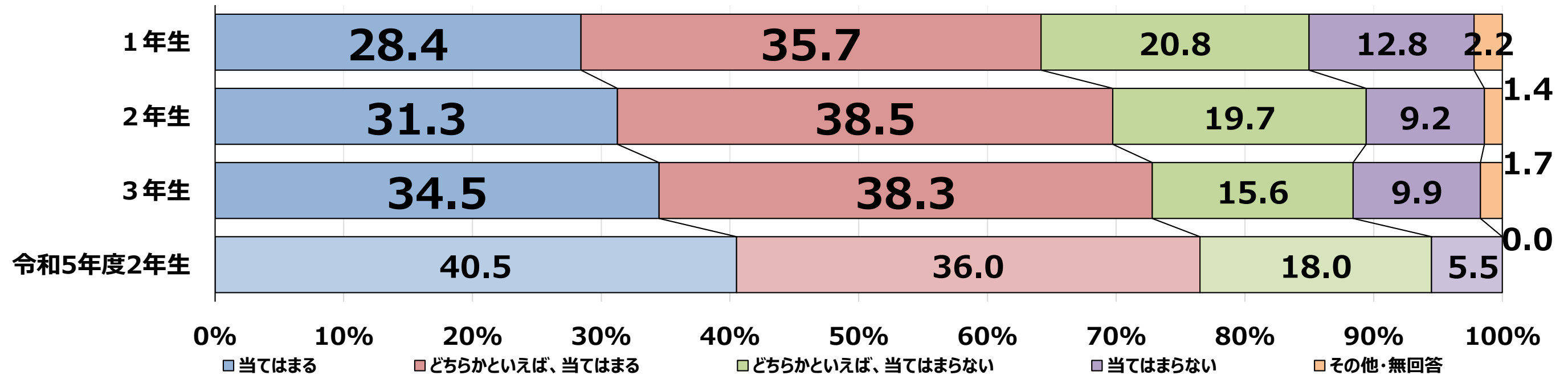


大阪府

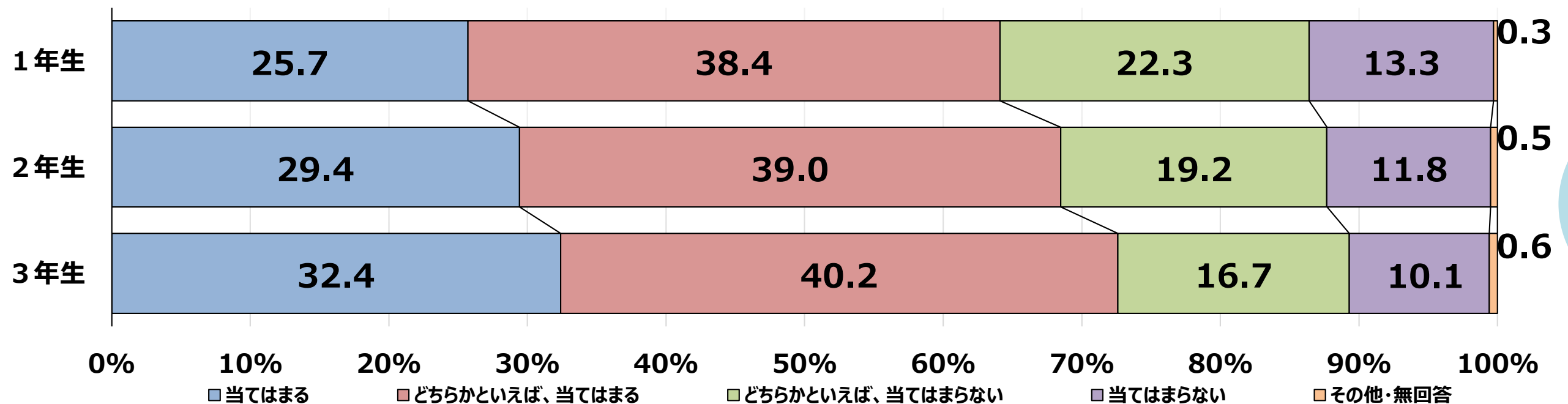


わからないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。

交野市

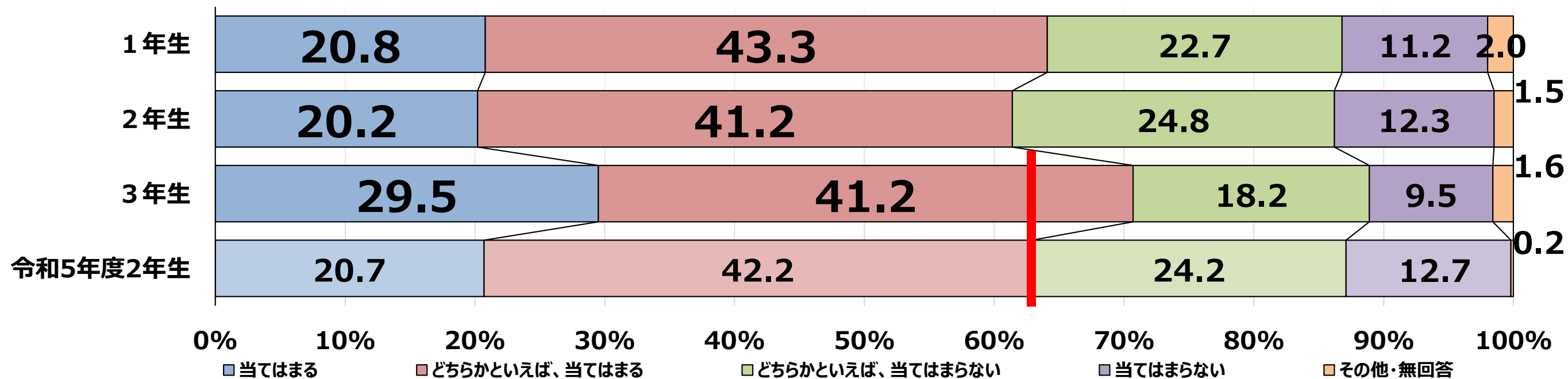


大阪府

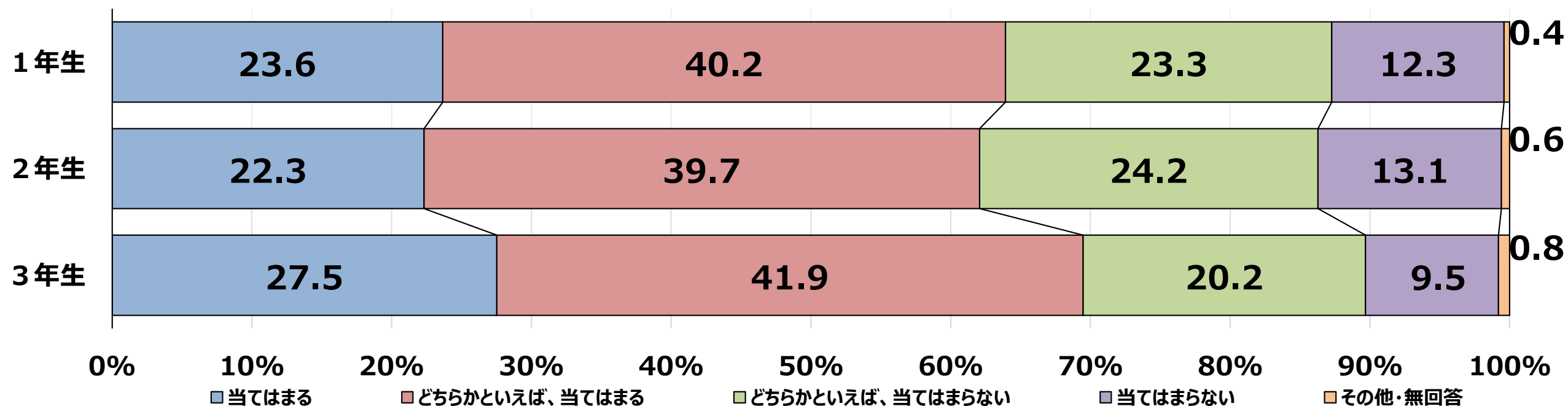


家で、自分の苦手なところ、必要なところを考えて勉強している。

交野市



大阪府



市全体で“つけたい4つ力”を身に付けた3年生の姿をめざす

学力向上推進校の授業公開・学力向上担当者会等を通じた実践の共有・協議による取組み改善

チャレンジテストの結果を踏まえた授業改善の視点

視点① 資料（情報）の読み取る力、要点を捉える力の向上

例）図やグラフ、表等の資料を活用し、読み取れることを言語化し、ノートにまとめる。

新聞や図書資料、読み物教材を活用して要約を行う。

- ・「〇〇について調べたい」等、テーマを示し、テーマに則した読み取りとするような学習活動に取り組む。
- ・文章を読み、「筆者の主張」や「登場人物の心情の変化」等、課題を設定した上で要約する学習活動に取り組む。

視点② 理由（根拠）をもとに説明する力の向上

例）理由（根拠）をつけて表現する（話す・書く）場の設定。

- ・表現する（話す・書く）際に、「〇〇だから、▲▲と考える」等の型を用いて理由（根拠）を示すような学習活動に取り組む。
- ・教師が発問する際に「なぜか」を問い、児童・生徒がその理由を考える場を設ける。

視点③ 教師の指導の改善

教科間、または学校間で成果が見られた実践について、教師が交流を行い、好事例の共有による指導の工夫・改善を図る。

視点④ 生徒の学習への取組み改善

学習の仕方等について生徒間交流を行い、生徒が自らの学習課題に応じた学習改善を図る支援を行う。

小学校からの個別最適な学び・協働的な学びの一体的な授業改善の推進

■ 自己をみつめ、将来の目標に向かって進む力 ■ 各教科で求められる学力

9年間教育でつけたい力

■ 自ら学ぶ力 ■ 人とつながる力